様式第２号(事業別概要)

No.

平成２６年度　介護保険特別会計 予算内示 事業別概要書（当初）

款	3. 地域支援事業費	大事業	5. 認知症高齢者等支援事業
項	3. 包括支援事業・任意事業費	中事業	
目	2. 任意事業費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額	前々年度決算額
臨時	補助	計画	0	0	455

実施計画				
第１章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」 ～保健・福祉の充実、子育て・子育ち環境の充実～	5年間計画額	7,437
		平成23年度	0
基本施策７	高齢者が安心して暮らせるまちにします	平成24年度	1,571
		平成25年度	1,826
施策２	安心な老後を支える仕組みづくりに努めます	平成26年度	2,115
		平成27年度	1,925

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額	1,670	
本年度当初査定額	1,575	1,994

財源内訳	国庫支出金	県支出金	繰入金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0	0				1,670	△1,670
本年度当初査定額	787	394	394				0	419

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症サポーターの養成、医療と介護の連携等により介護家族の負担軽減を図り、認知症の人とその家族にやさしいまちづくりを推進します。
また、第15回早期認知症学会大会において、佐倉市制60周年記念事業プログラムを実施します。

（事業の目的）認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる体制の整備に努めます。

（事業の効果）認知症に対する正しい知識の普及促進に努め、認知症を有する人々が地域の人々に受け入れられ、身近な地域で安心して暮らすことのできる社会を構築します。

（事業実施上の問題点）認知症対策を推進するための体制整備を図る必要があります。

（前年度からの見直し点）「認知症連携パスを活用した医療と介護の連携モデル事業」の受託が平成25年度で終了となるため、事業の継続経費を計上しました。

（見積についての特記事項）第15回早期認知症学会大会における佐倉市制60周年記念事業プログラムに関する負担金を計上しました。

節	本年度当初査定額	前年度当初予算額	増減額
08	320	420	△100
09	31	26	5
11	1,043	807	236
19	600	0	600

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
	04	02	02	01	01	00	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業	835	787	668	119
	06	02	02	01	01	00	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業	417	394	334	60
	08	01	03	01	01	00	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業	418	394	335	59
差引一般財源								△1,670	419	△1,337	1,756

（佐倉市）